

2. 指標設定

成果目標	指標名	保育に欠ける児童の受け入れ	目標年度	H26	指標の設定理由			
	数値	380人			豊後大野市キラキラこどもプランの数値目標として設定しているため			
活動指標	指標	a	待機児童の解消	b		c		d
	数値	目標	0人	目標		目標		目標

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H20	H21	H22
保育に欠ける児童の受け入れ	人	360人	359人	341人
	%	94.7%	94.5%	89.7%

活動指標名	単位	H20	H21	H22
a	待機児童の解消 人	0人 100.0%	6人 94.0%	24人 76.0%
b				
c				
d				

4. 課題と対応

課題
平成24年度からの民営化とへき地保育園の閉園
対応（改善点等）
民営化に向け準備中

5. 事業費・・・H20～H22（決算額）、H23（予算現額）

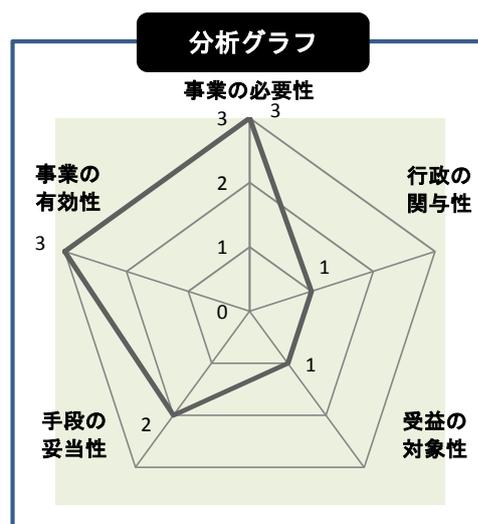
決算額（千円）		H20	H21	H22	H23
		201,309	199,588	199,086	212,876
うち経常経費		188,085	197,041	193,735	212,876
財源内訳	国費	13,786	13,388	21,263	21,436
	県費	15,268	15,667	10,147	10,024
	市債			9,331	9,504
	その他	88,217	83,642	74,666	79,545
	一般財源	84,038	86,891	83,679	92,367
うち経常		70,814	84,344	81,428	92,367
事業費に係る人件費		4,670	4,693	4,818	4,300

6. H24年度予算の方向性

方向性
減額
理由
平成24年4月1日より、公立保育所5園のうち緒方保育園を除く4園の民営化を予定しているため

7. 担当課による分析（部署内評価）

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 児童福祉推進を図る上で必要である
② 行政の関与性	責任領域の精査	1 事業実施については、民間で対応できる
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 保育に欠ける児童に限られている
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	2 待機児童の解消には至っていないため
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 目標に対する達成率も高く、有効性は高いと判断できる



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
縮小	1園を残し民営化を図るため